

令和4年度（2022年度）島根県立大学 国際関係学部 国際関係学科  
国際コミュニケーションコース 小論文ねらい

第1問

この問題は、課題文を十分に読み解き、そこに示唆されている「多文化共生」の主な課題を読み取った上で、学校で学び得た知識や、様々なメディアからこれまで得られた知識を活かし、現在の日本における「多文化共生」を進めていく上での在り方について、適切に述べることができるかを問うものである。

適切な読解力、これまでの学習成果、更に、的確な表現力を把握するためである。また、自らの考えを表明する自主性も同時に観ていこうとする問題である。

第2問

英語小論文では、国際コミュニケーションコースのアドミッションポリシーに沿って、英語による表現力と国際コミュニケーションコースで学ぶ上での関心や主体性を評価する。設問は自分の考えを150ワード程度のパラグラフで表現するものである。主題文、支持文、結論文をfirst, second, next, however, althoughなどの談話記号を用いて、読み手にわかりやすく伝える努力をしているかを評価する。時制、主語と動詞の一致、助動詞、接続詞などの基本的な文法力を評価する。問題文にない語彙を正しく用いる力、正確なスペリング、コロケーションを意識した表現力を評価する。